

皆実小学校だより

みなみがわ

平成24年1月号

新年あけましておめでとうございます

旧年中は、本校の教育にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。本年も、教職員一同一致協力して児童の指導に当たりますので、よろしくお願いいたします。

さて、今日から新しい年のスタートです。6年生は卒業、そして中学校に進学に向けての節目を迎えようとしています。1年生から5年生は現学年を修了する時期です。次の学年へ向けて学習のまとめと心の準備ができるよう指導していきたいと考えています。一人一人が卒業や修了に向けてしっかりした目標をもち、それに向かって日々を積み重ねていくことが大切です。

一日一日はもちろん、一時間一時間を大切に、充実した学校生活を送ってくださることを願っております。また、一人一人が自分の夢に向かってしっかり飛躍していくことを期待しています。



<1月8日皆実学区とんど祭り>

< 皆実小学校 ホームページ >

日頃より、学校の様子や子どもたちの活動の様子を知っていただくために、毎月学年便り・学校便りを発行しております。また、皆実小学校では、ホームページを通して、学校紹介をはじめ、年間学習計画・皆実小ニュース・食育ニュースなど学校や児童の学校生活の様子について情報を公開しています。12月22日には、「皆実小ニュース」で学校朝会の様子を掲載しました。下記アドレスでアクセスできます。まだ見られていない方は、是非一度皆実小学校ホームページを訪問してください。よろしくお願いいたします。

皆実小のアドレス <http://www.minami-e.edu.city.hiroshima.jp/>

1月は給食月間・なわとび月間

※SCはスクールカウンセラー

日	曜	1月の行事予定	PTA等	給食
1	日	元日 年末年始休業日		
2	月	年末年始休業日		
3	火	年末年始休業日		
4	水			
5	木			
6	金			
7	土			
8	日	学区とんど祭り		
9	月	成人の日		
10	火	学校朝会 給食開始 図書返却 書きぞめ会(20日まで) 引き落とし① ベルマークの日		◎
11	水	登校指導 あいさつ運動 6年生租税教室(2校時) 図書返却 身体測定(たんぽぽ・5・6年)		◎
12	木	委員会活動		◎
13	金	そとあそ日(1・2・3年) 4年生PTC(みそ作り・5~6校時) 身体測定(1・2年)		◎
14	土			
15	日			
16	月	給食週間・生活リズムカレンダー(20日まで) そとあそ日(4・5・6年) 身体測定(3・4年)		◎
17	火	保護者アンケート配布(20日締め切り)	引き落とし②	◎
18	水	あいさつ運動チャレンジ日 代表委員会		◎
19	木	グループ朝会 食育の日 午後研究会のため3年3組以外13:30下校		◎
20	金	子ども安全の日(下校指導) SC8:30~10:30		◎
21	土			
22	日			
23	月	6年生薬物防止教室(5・6校時)		◎
24	火	5年生PTC(もちつき・5・6校時)		◎
25	水	あいさつ運動 教育相談・健康相談 13:30下校		◎
26	木	委員会報告(保健) 教育相談・健康相談 13:30下校		◎
27	金	SC15:30~17:30		◎
28	土			
29	日			
30	月	4年生校外学習(ひろしま美術館)		◎
31	火	1年生皆実保育園との交流会(2校時)		◎
1	水	あいさつ運動		◎
2	木	学校朝会 委員会活動		◎
3	金	そとあそ日(4・5・6年)		◎

※ 1月中に、地震時を想定した避難訓練を行う予定です。

< 文化の祭典 >

6年2組の貞岩しずくさんの作文が市内の小学生の中から選ばれ、12月10日土曜日、アステールプラザにおいて「文化の祭典 ことばの部」でステージ発表をしましたので紹介します。



「感謝の心で」

広島市立皆実小学校6年2組

貞岩 しずく

私たちの学校は、いつも、給食の先生が給食室で、あたたかくておいしい給食を作ってくださいています。

夏休みが明けたころ、給食室の前を通ると、先生達が、一生懸命給食を作っておられるのが目にとまりました。私は、暑いのに大変そうだなあと思いました。

それなのに、給食当番で食器を返しに行くと、バケツや食缶にはごはんやおかずがたくさん残っています。それを見て、私は、心が痛みました。

私たちは、学校で、毎年、栄養の先生から食べることの大切さを学習したり、「残食ゼロ運動」に取り組んだりしています。その結果、残食はずいぶん減ってきているようです。それでも、メニューによっては、残食がたくさん出ることがあります。クラスでは少しの量でも、それが給食室に集まると、たくさんの残食になってしまいます。

私は、食べ物や給食を残さないようにするべきだと思います。

なぜなら給食は、給食の先生たちが、私たちのために心をこめて一生懸命に作ってくださいているからです。給食委員会のテレビ放送で、給食の先生が、

「残食がたくさん出ると、おいしくなかったかな。とか、どうして残ったのかな。と思います。」と、言われていました。だから、残食がたくさん出ると、先生たちは、悩んだり悲しんだりしているのではないかと思います。

また、私たちが給食を残すのは、とてもぜいたくなことだと思うからです。世界には、お腹がすいても食べるものがなくて、苦しんでいる人々がたくさんいます。その人たちは、お茶わん一杯のごはんをととても喜んで食べるのではないのでしょうか。それを、私たちは、深く考えずに、平気で残しています。

しかし、そうはいつでも、給食の量が多くて残してしまう、という人もいるかもしれません。確かに、小食の人にとっては、量が多く感じるかもしれないけれど、残さない努力や工夫をすれば、残食は減るのではないかと思います。例えば、私たちのクラスでは、ご飯やおかずがたくさん残ると、「一口運動」といって、クラス全員に一口ずつお

かわりをしてもらっています。たくさんのご飯でも、全員で分けると、おかわりする量は、一人一口ぐらいなので、たくさん食べられない人でも協力してくれます。

その他にも、食べ物を育ててくれる人、運んでくれる人、料理してくれる人など、給食ができるまでに関わってくれている人たちの努力や願い、食べ物が無くて困っている人たちの苦しみを知ってもらって、感謝しながら食べようと、呼びかけてみるのもよいと思います。

私は、いろいろな人の気持ちを考え、給食を食べられることに感謝して、これからも給食を残さず食べたいと思います。そして、一人ひとりがよく考えて残食を減らすように努力や工夫をするべきだと思います。

次に「文化の祭典 展示の部」での発表を紹介します。



絵画「かみなりの国」

左から

4年2組 貞岩 丈君

4年1組 中山 史弥君

4年3組 大地 寛英君



習字「きずな」

上から

5年3組 藤森 彩加さん

5年2組 高松 奈々花さん

習字「成長」

6年3組 平野 智也君

習字「あこがれ」

上から

6年4組 村本 真由美さん

6年4組 平 佐和子さん